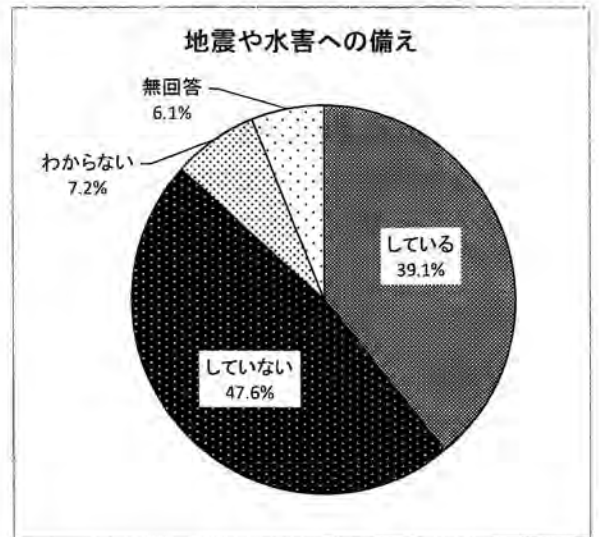


3 まちづくり活動で災害に備えよう

○水や食料の備蓄、逃げる場所を決めているなど、災害に備えている回答者は地域全体の約4割に止まっています。避難場所の認知度は約8割、水害ハザードマップは3割となっています。

○「防災」は性別や世代をこえて重視されているまちづくり活動です。引き続き、情報提供や避難訓練参加の働きかけにより、災害に対する備えを上げていくことが求められています。

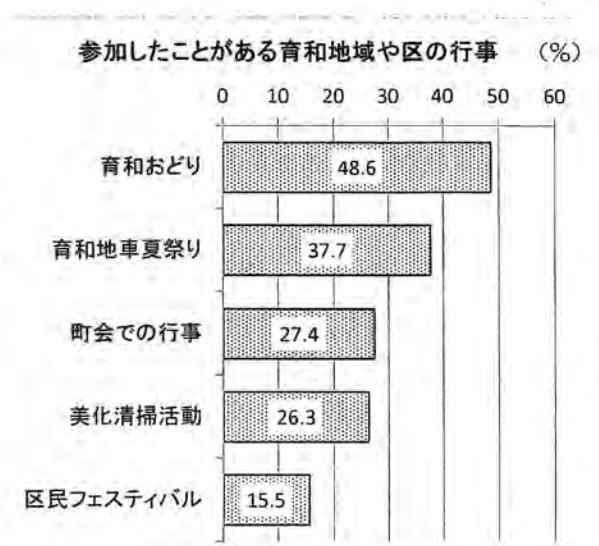


4 地域活動協議会は、あなたのまちづくり活動への参加を待っています

○育和地域や東住吉区の行事参加では、「育和おどり」が最も多く、「育和地車夏祭り」「町会での行事」「美化清掃活動」「区民フェスティバル」が続いています。

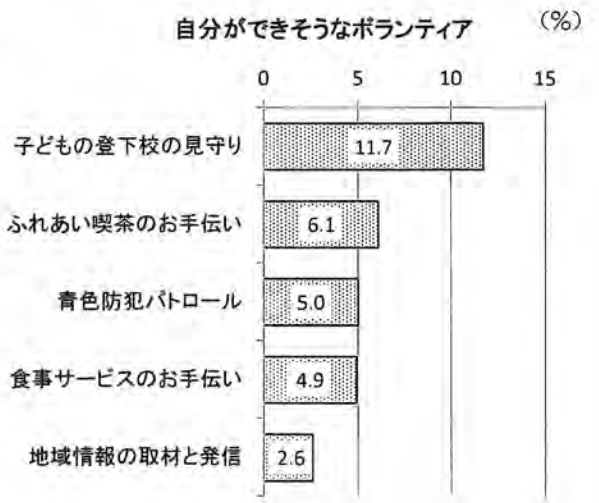
○「育和おどり」、「育和地車夏祭り」は、性別や世代をこえて参加する行事となっています。

○育和地域のまちづくり活動を充実させるために、新たな人材確保が課題となっています。



○協力できそうなボランティア活動として「子どもの登下校の見守り」「ふれあい喫茶のお手伝い」等の回答があり、参加意向が示されています。

○また、「地域情報の取材と発信(ホームページ、SNSの運営)」といった新しい活動への参加意向が示されており、ニーズに応えた参加促進の取組が求められています。



アンケート調査へのご協力 ありがとうございます